

みんなで相談しよう

2020年10月

先日、「先生、お弁当の席替えしたい」という声があがったので、どうやって席替えをするかという相談をみんなでしました。すると「ぼくは〇〇くんの隣でいいですか？」と、あるお友達が言い、「いいですよ～」とお返事が返ってきました。他の子も「僕は〇〇くんの隣でいいですか？」「私は〇〇ちゃんの隣でいいですか？」と続きましたが、それでは他のみんなの席が決まりません。自分の席もそうだけど、みんなの席をどうやって決めるかという方向に話が展開していくと、沈黙の時間が続きました。自分のことだけでなく、みんなのことをみんなで決める・・・「誰かがきっと決めてくれるんじゃないかな？」という表情や、「言いたいことあるけど、やめておこうかな」という表情を浮かべながら、微妙な空気が流れていきました。そして、最終的に「先生決めてよ～」と子どもたち。とっても優しく、少し控え目なところがあるすみれ組のみんな。その日は結局何も決まらずに終わってしまいました。

しかし、今日、再びみんなで相談を始めると、「好きな人と座る決め方は？」「A型とかB型（血液型）に分かれるとかは？」「同じバスのお友達同士は？」「くじ引きは？」といろいろなアイデアが出て、さらに「好きな人だと取り合いになっちゃうかもよ？」「A型とかは調べないと分からないじゃん」「バスのお友達2人しかいないから、それはちょっと難しいな」「くじ引きは嫌だな～」「ちょっと聞こえなかったから、もう一度言ってくれる？」など、お友達の話に反応し、やり取りしながら、みんなで良い方法を見つけようとしていました。「よし！今日こそは自分たちで決めてみよう！」そんな思いを子供たちから感じました。

運動会を経て、明らかにクラスの仲がグッと深まっていることを感じています。ドキドキする気持ちを一步踏み出して、みんなで思いや考えを出し合ったり、聞き合ったりして、クラスのみんなですべてのことに取り組む楽しさを感じていけるといいなと思っています。園まつりに向けての相談も少しずつ進み始めました！今後のみんなの展開が楽しみです！

すみれ組担任

何かアイデアある人立って
みてください～



あみだくじはどう？



いいね！

ちょっと嫌だな～…